

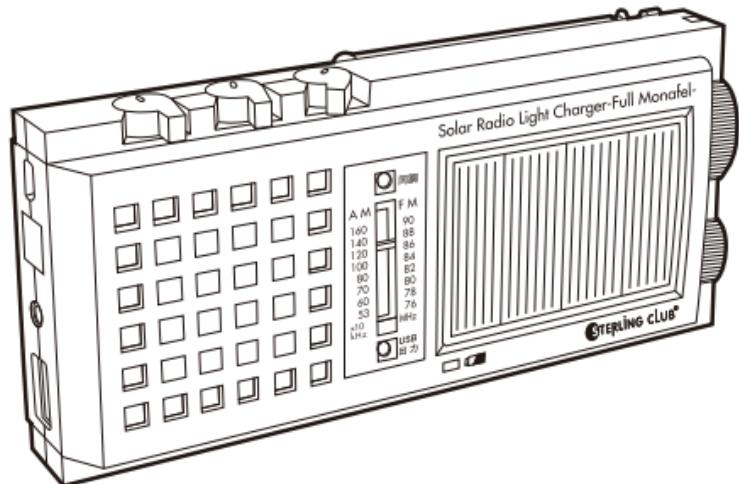
STERLING CLUB®

—スターリングクラブ—

6451

ソーラーラジオライトチャージャー 「フルモナフル」

取 扱 説 明 書



ソーラーラジオライトチャージャー「フルモナフル」取扱説明書

もくじ	1
警告/注意	2
1. 基本機能	3
2. 各部名称	3
3. 付属品名称	5
4. 電源	6
5. 電源の切り換えについて	6
6. 乾電池の入れ方	7
7. ソーラーパネルによる本体充電をするには	9
8. DC-IN入力端子を使用して本体内部電源を充電するには	10
A.外部USBポート(パソコン等)より本体充電する方法	10
B. AC/USBアダプター(別売)を使用する方法	11
9. LEDライトを使うには	13
10. ラジオ(FM/AM)を使うには	14
11. イヤホンを使用するには	16
12. 携帯電話を充電するには(プラグイン携帯電話充電機能)	16
A.乾電池より使用する方法	16
B.内部電源から充電する方法	18
13. 使用時間の目安	22

14. 表示ランプについて	24
15. 仕様	25
保証規定	26
保証書	裏表紙

このたびはソーラーラジオライトチャージャー「フルモナフル」をお買い上げいただきありがとうございます。
お使いになる前に、必ずこの取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。
本書は保証書を兼ねていますので、紛失しないよう大切に保管してください。
誤った使用により生じた損害に関しましては、当社は一切責任を負いませんので、
予めご了承ください。



警 告 / 注 意

- 本製品を修理・改造しないでください。発火したり異常作動する恐れがあります。
- 内部に磁石を使用していますので、磁力の影響を受ける製品の近くでは使用しないでください。
- 防水仕様ではありませんので、雨、シャワーなど水に濡れる恐れのある場所での使用は絶対におやめください。
- 小児の手の届かないところに保管してください。
- 点灯中のLEDライトを直視しないでください。視力障害の原因となる恐れがあります。
- 携帯時や保管中に、不用意にスイッチが押されてオンにならないようにご注意ください。
※ケガや故障の原因になりますので、上記を必ずお守りいただいた上でご使用ください。

1. 基本機能

- LEDライト
- ラジオ(AM/FM)
- 携帯電話充電(プラグイン携帯電話充電機能)
- ソーラー充電
- 外部USBポート(パソコン等)からの本体充電

⑨選局ダイヤル

⑩ラジオスイッチ/音量ダイヤル

⑪インジケータランプ

⑫同調ランプ

⑬選局スケール

⑭USB出力ランプ

⑮スピーカー

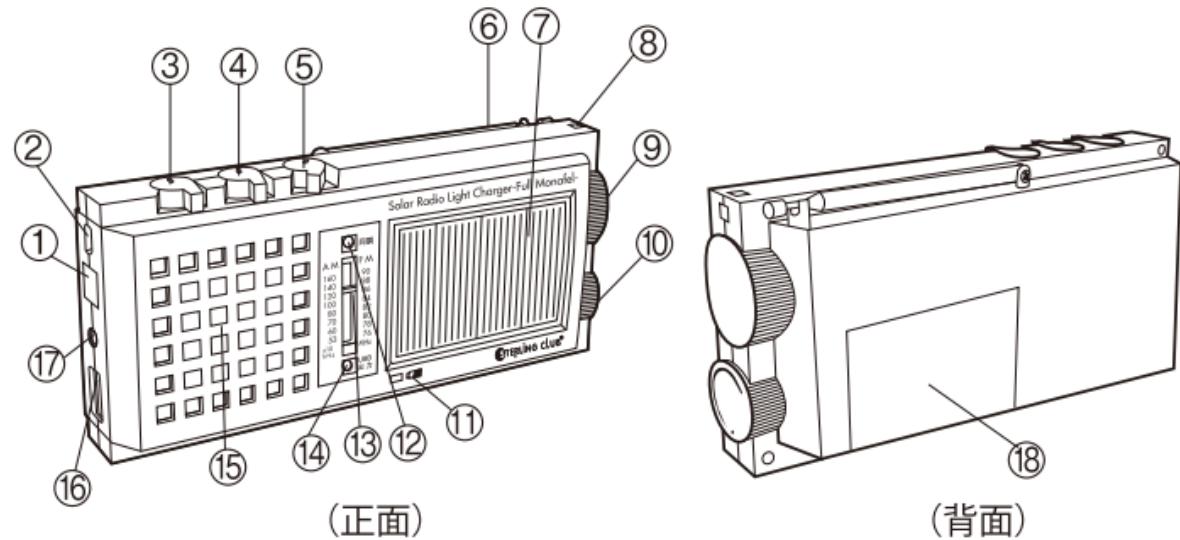
⑯USB出力端子

⑰イヤホンジャック

⑱電池BOX

2. 各部名称

- ①LEDライト
- ②DC-IN入力端子
- ③LEDライトON/OFFスイッチ
- ④機能切換スイッチ
(AM/FM/USB出力)
- ⑤電源切換スイッチ
(電源・切/内部電源/乾電池)
- ⑥FMロッドアンテナ
- ⑦ソーラーパネル
- ⑧ストラップホール



3. 付属品名称

- 携帯電話機充電ケーブル
- 接続電話用コネクター4種

・緑ラベル…スマートフォン用(microUSB)

・オレンジラベル…au用

・青ラベル…FOMA・Softbank3G用

・白色コネクター…アイフォーン4/4S用Dockコネクター

※表記の社名または商品名は、各社の商標・登録商標です。

- イヤホン

- ストラップ

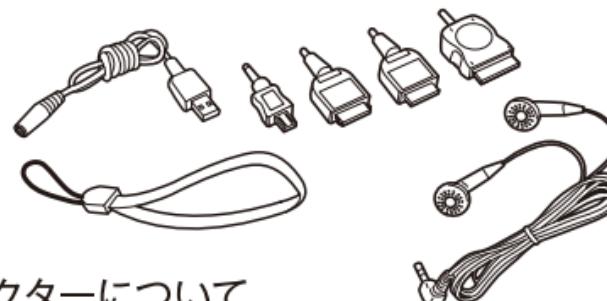
本製品には、ストラップが付属されています。

⑧ストラップホールに通してご使用ください。

※携帯・スマートフォンコネクターについて、

電話機本体にコネクターを差していく場合、

各色のラベル面が上で入らない時は、ラベル面を下にして差し込んでください。



4. 電 源

1. 内部電源
2. 単3形乾電池×3本(別売)
3. ソーラーパネル(内部電源用)

5. 電源の切り換えについて

1. LEDライト・ラジオ(FM/AM)のいずれかの機能を使う場合は、
④機能切換スイッチを「AM」または「FM」の位置に合わせてください。
2. 携帯電話充電をする場合は④機能切換スイッチを「USB出力」に合わせてください。
3. 乾電池でのご使用については、⑤電源切換スイッチを「乾電池」側に合わせてください。

6. 乾電池の入れ方

- ⑩電池BOXのフタを図1のように矢印(下)方向にスライドさせて開けてください。
- ⑩電池BOXのフタを矢印(上)方向に開けてください。(図2)
- 図3のように単3形乾電池3本を、方向を間違えずに正しく入れてください。
※乾電池のプラスとマイナスを間違わないように入れてください。
- ⑩電池BOXのフタを閉めてください。

図1

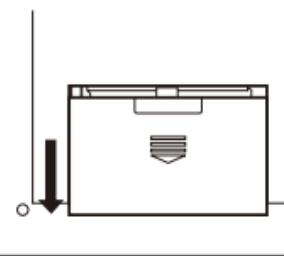


図2

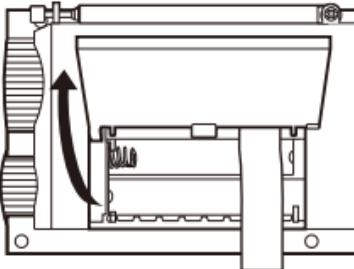
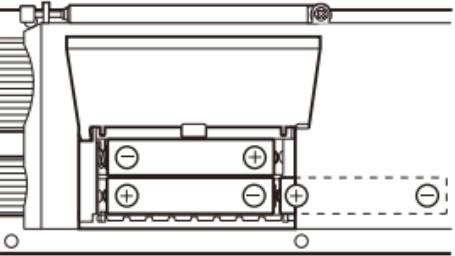


図3



乾電池の注意事項

- ※乾電池は古いものと新しいものを混ぜたりしないでください。
- ※アルカリ電池とマンガン電池をまぜて使用しないでください。
- ※乾電池が液漏れをおこした場合、手で触らないようにしてください。
- ※乾電池より液漏れをした液体が目に入った場合、医師の指示に従ってください。
- ※乾電池より液漏れをした液体が皮膚にふれたりした場合、水などで洗い流してください。
- ※皮膚に異常が発生したときは医師の指示に従ってください。
- ※長期間使用しない場合は、乾電池を電池BOXから必ず抜いておいてください。

7. ソーラーパネルによる本体充電をするには

- ⑤電源切換スイッチを「内部電源」の位置に合わせてください。
- LEDライト・ラジオなどの機能がオフになっていることを確認してください。

- ⑦ソーラーパネルを直射日光に当ててください。

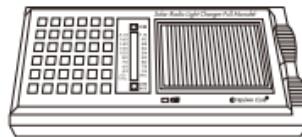
なるべく太陽光線がパネル面に直角に当たるように置いてください。

※充電後は⑤電源切換スイッチを「電源・切」の位置に合わせてください。

※充電時間と使用時間の目安に関しては、
13. 使用時間の目安の表を参照してください。

※太陽電池パネルにある銀色のラインが断線している場合がありますが、太陽充電を使用するにあたって特に問題はありません。

※太陽光に対し直角になるように
ソーラーパネルを当ててください。



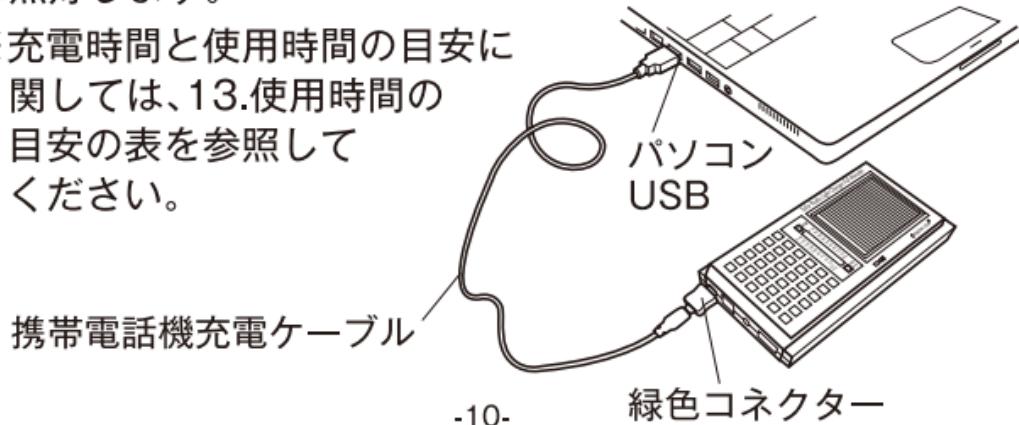
8. DC-IN入力端子を使用して本体内部電源を充電するには

A.外部USBポート(パソコン等)より本体充電する方法

※付属の携帯電話機充電ケーブルとスマホ用コネクター(microUSB)を使えば、外部USBポート(パソコン等)からの本体充電も可能です。

- 付属の携帯電話機充電ケーブルのUSBをパソコン側のUSBに差します。ケーブルの反対側に緑色コネクターを取り付け、本体の②DC-IN入力端子に差し込みます。この状態で充電が開始いたします。本体の充電が開始しましたら、⑫充電池残量ランプが赤色に点灯します。

※充電時間と使用時間の目安に関しては、13. 使用時間の目安の表を参照してください。



B. AC/USBアダプターを使用する方法 (本機には付属しておりません。)

1. 当社指定の専用のAC/USBアダプター(品番5848)をお買い求めください。
2. ④機能切換スイッチを「内部電源」の位置に合わせてください。
3. 専用のAC/USBアダプターに付属の携帯電話機充電ケーブルのUSBプラグを差し込み、12頁の図の様に家庭用(100V)コンセントに接続してください。
4. 携帯電話機充電ケーブルの反対側に付属の緑色microUSBコネクターを差し込み、本体の②DC-IN入力端子に差し込んでください。
これで充電が開始されます。(満充電の目安は約4時間です。)

※弊社指定のAC/USBアダプターをご使用ください。

※家庭用の交流100Vのコンセントでご使用ください。

交流100V以外を使うと火災や感電のおそれがあります。
また、コンセントは確実に根元まで差し込んでください。

※AC/USBアダプターをコンセントから抜くときは直接アダプターを持ってください。コードを引っ張らないでください。
機器の故障及び、火災や感電のおそれがあります。

※AC/USBアダプターから煙が出たり、異臭がする場合は、すぐにアダプターをコンセントから抜いてください。そのまま使用すると火災や感電のおそれがあります。煙が止まるのを確認して、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

※コンセントとの接続は他の製品との、タコ足配線にならないようにしてください。

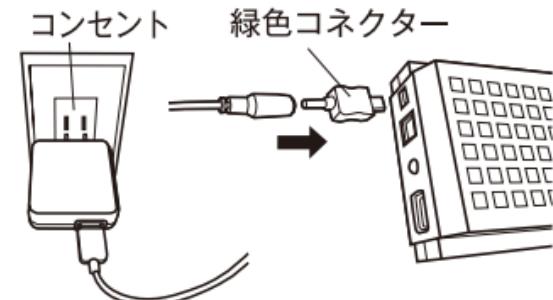
※電源コードは吊り下げたり、コード上を歩いたり、負荷がかかる状態で使用しないでください。火災や感電のおそれがあります。

※AC/USBアダプターの差し込み部などにゴミやホコリが付着している場合は、きれいに拭き取ってください。絶縁低下によって火災のおそれがあります。

※雷雨時の安全、および長期間使用しない場合はコンセントからAC/USBアダプターを抜いてください。

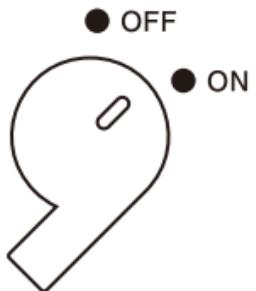
赤ランプについてAC/USBアダプター接続中は赤ランプが点灯します。

満充電になっても赤ランプは点灯したままになりますので、約4時間経ちましたらコンセントから抜いてください。



9. LEDライトを使うには

- ⑤電源切換スイッチを「内部電源」または「乾電池」に合わせてください。
- ③LEDライトON/OFFスイッチを「ON」側へスライドさせると①LEDライトが点灯します。
※LEDライトが点灯している間は、光を直視しないでください。視力障害の原因となります。
※電源スイッチが「USB出力」の位置の場合、LEDライトは機能しません。
※LEDライトは、交換できません。
- 切る時はLEDライトON/OFFスイッチを「OFF」に戻します。
- ⑤電源切換スイッチを「電源・切」に合わせてください。

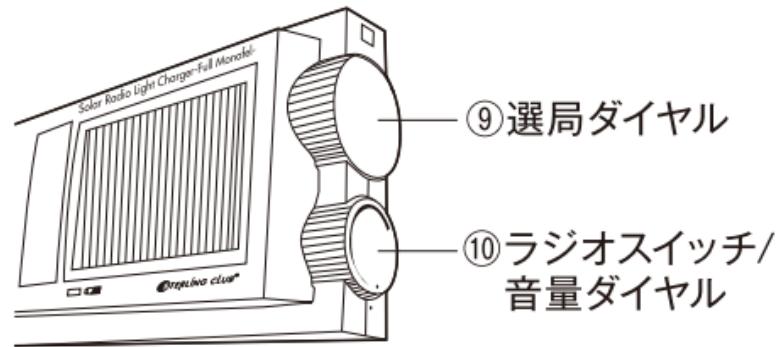


10. ラジオ(FM／AM)を使うには

- ④機能切換スイッチを「AM」か「FM」のお聴きになりたいバンドに合わせてください。
- ⑩ラジオスイッチ/音量ダイヤルを回すと「カチッ」と音がしてラジオの電源が入ります。さらに回すと⑯スピーカーから音がでます。適当な音量に調整してください。
- ⑨選局ダイヤルを回して、⑬選局スケールの周波数を目安にお聴きになりたい放送局に合わせてください。
- ラジオを切る時は⑩ラジオスイッチ/音量ダイヤルを「カチッ」という音が聞こえるまで回して切ってください。これで電源が切れます。
※ラジオの音量について、音を小さくしただけでは電源が入ったままになり、電力が消費いたします。
※ラジオ電波はその特性上、場所によって受信しにくい場合があります。その際は本体を電波の受信状況の良い場所を選んで使用してください。

※AM放送をお聴きの時は本体の方向を変えて、最も受信感度の良い状態でお楽しみください。また、FM放送をお聴きの時は、⑥FMロッドアンテナを動かして感度の良い状態でお楽しみください。

5. ラジオ選局時に周波数が同調したとき⑨同調ランプが赤色に点灯します。
6. 付属のイヤホンを⑯イヤホンジャックに差し込むとラジオ音声がスピーカーより消え、イヤホンからラジオ音声が聴けます。



11. イヤホンを使用するには

付属のイヤホンを利用して、本体のスピーカーからの音を消して、イヤホンだけでラジオ放送をお楽しみになれます。

イヤホンの先端プラグを⑯イヤホンジャックに差し込んでください。あとは前記のラジオの使い方をご覧になり、お楽しみください。

※音量の調整にご注意ください。イヤホンをしたまま音量ダイヤルを急激に回したり、大きな音量で聴かない様にしてください。大きな音は耳の障害になる恐れがあります。

12. 携帯電話を充電するには (プラグイン携帯電話充電機能)

A. 乾電池より使用する方法

1. 新品のアルカリ電池を正しくセットしてください。
(前述6.乾電池の入れ方に従ってください。)
2. ⑤電源切換スイッチを「乾電池」の位置に合わせてください。
3. LEDライト・ラジオなどの機能がオフになっていることを確認してください。

4. お手持ちの携帯電話の接続端子に合わせたコネクターをお選びください。コードのもう一方のプラグを⑯USB出力端子に差し込みます。

※携帯電話の接続端子について、お手持ちの携帯電話にラベル面が差し込めない場合は、裏面にして差し込んでください。

※形状の異なるコネクターを無理に押し込んだりすると破損や故障の原因となります。絶対おやめください。

※一部の機種で使用できない場合がありますので、ご了承ください。

5. ④機能切換スイッチ(AM/FM/USB出力)を「USB出力」の位置に合わせてください。これで携帯電話の充電が開始されます。

※「FM」や「AM」の位置では、充電がされません。

※LEDライト・ラジオなどの機能がオフになっていることを確認してください。



6. 携帯電話側が充電を開始すると、電話機の充電ランプが点灯します。

※携帯電話充電中は乾電池が発熱しますが異常ではありません。

7. おおよそ20~30分程度で携帯電話側の充電マークが消えます。

※乾電池はほとんど消耗し、これ以上充電はできません。
ケーブルを抜いてください。

注:充電終了直後は乾電池が高温になっています。
絶対に触らないでください。火傷をする恐れがあります。

※更に携帯充電が必要な場合は新しいアルカリ電池を3本全て交換してください。

※携帯電話充電で使用済の乾電池には多少の電気が残っていますので、ラジオやライトはある程度続けて使用可能です。

B. 内部電池から充電する方法

※あらかじめ内部電源が充電されていることを確認してください。
(10頁の8.を参照してください。)

1. ⑤電源切換スイッチを「内部電源」の位置に合わせてください。

2. 以降は前項の手順に従ってください。16頁の12.携帯電話を充電するにはのA.3以降を参照してください。

※携帯電話への充電容量、時間等は内部電源や携帯電話の状態により異なります。

○適合機種について

- PHSには充電できません。
- 市販されているほとんどの携帯電話に対応していますが、一部の機種で使用できない場合がありますのでご了承ください。
- 海外製の機種にはお使いになれません。
- 充電開始後すぐに「警告」や「充電をやめてください」というような表示がでてくる場合もあります。
その際はすぐに充電をやめてください。故障の原因となります。
- 充電できない場合は、当社窓口にご相談ください。

○アイフォーン用のDockコネクターについて

- 白色コネクター(以下コネクター)を付属のケーブルに接続しアイフォーン本体の充電用差込口にまっすぐに差し込んでください。コネクターにグレーのシールがない白い面を上向きにして差し込んでください。(グレーのシールが貼ってある面は裏面です。)もう一方の先端ジャックをラジオライトの携帯充電用の端子穴に差し込んでください。
- コネクターをアイフォーンから抜く時はコネクター両面にあるつまみを押してからまっすぐに抜いてください。
※つまみを押さえずに無理に引き抜くとアイフォーン本体及びコネクターの金具ツメを破損させるおそれがあります。
- アイフォーンの機種によっては充電開始時に『充電機能はこのアクセサリーではサポートされていません。』と表示される場合があります。その場合は使用を中止してください。

対応機種:アイフォーン4/4S

※アイパッドシリーズへの充電はできません。※アイフォーン5へ充電される場合は、アップル社純正の充電ケーブルや変換アダプターをご使用ください。

 注意	<p>メモリー消失に注意！</p> <p>携帯電話機は当社製品の使用に関わらず、何らかの原因によって電話帳や登録情報などのメモリーが突然消失してしまう危険性があります。登録情報はあらかじめ別の方法で控えをとっておくこと強くお勧めします。なお、本製品の使用により一時的に携帯電話が通話できなくなったり、メモリーが消失したりいたしましても、当社では責任を負いかねますので、ご了承の上、お使いください。</p>
 禁止	<p>普段の充電は純正充電器で…</p> <p>本製品のご使用はあくまで、純正の充電器が使用できない場合の一時的なご使用を想定して設計されております。日常の充電には携帯電話会社純正の充電器をお使い下さいようお願いします。</p>

13. 使用時間の目安

※諸条件により使用可能時間は異なります。この表はあくまでも目安であり、必ずしもお約束できるものではありません。
おおよその目安になりますので、予めご了承ください。

乾電池での目安使用時間

(日本製アルカリ乾電池単3×3本を使用の場合)

機能	連続使用時間	備考
LEDライト	約96時間	徐々に光が弱くなります。
ラジオ	約100時間	音量によります。
携帯電話	約200分	連続通話時間
	約100時間	連続待ち受け時間

フル充電した内部電源での目安使用時間

機能	連続使用時間	備考
LEDライト	約10時間	徐々に光が弱くなります。
ラジオ	約12時間	音量によります。
携帯電話	約100分	連続通話時間
	約70時間	連続待ち受け時間

◎ソーラー充電にて本体へ充電する場合…
満充電するには約30時間必要です。

◎AC/USBアダプターにて本体へ充電する場合…
満充電するには約5時間必要です。

◎USBポート(パソコン等)にて本体へ充電する場合…
満充電するには約5時間必要です。

14. 表示ランプについて

※本機には3箇所、表示ランプがあります。それぞれ下記のように点灯します。

⑪インジケータランプ

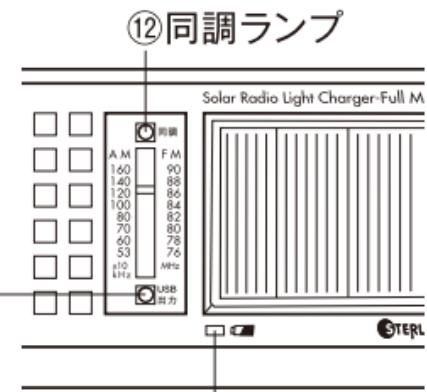
※ソーラー充電・AC/USBアダプター充電中に赤色に点灯します。

⑫同調ランプ

※ラジオ選局時に周波数が同調したとき緑色に点灯します。

⑭USB出力ランプ

※④機能切換スイッチ
(AM/FM/USB出力)を
「USB出力」の位置に合わ
せると、赤色に点灯します。



15.仕様

- 受信周波数：AM/530~1605kHz
FM/76~90MHz
- ライト：白色LED/1灯
- アンテナ：FMロッドアンテナ
AM内蔵フェライトバー
- スピーカー：0.5W/8Ω
- イヤホン：モノラルミニプラグタイプ
- USB出力：5V/500mA
- 乾電池：単3形乾電池3本(別売)
- 電源：Ni-MH 600mAh
- 材質：ABS樹脂、他

保証規定

裏表紙の保証書は、保証書に明記した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買い上げの販売店、または当社窓口にお問合せください。

- 1.取扱説明書などの注意書を守った上で、保証期間中に故障した場合は、商品と本書をご持参、ご提示の上、お買い上げ販売店に修理を依頼してください。無料修理をさせていただきます。修理を行うために交換された旧部品、機械の一部、または、旧商品そのものをお返しできないことがあります。
- 2.次のような場合は、保証期間内でも有料修理になります。
(1)ご使用上の誤り、および不当な修理や改造による故障および損傷。(2)お買い上げ後の、落下などによる故障および損傷。(3)火災、塩害、ガス害、地震、風水害、落雷、異常電圧、およびその他の天災事変による故障および損傷。(4)本書のご提示が無い場合。(5)本書に、お客様名、お買い上げ日、販売店名の記入が無い場合。あるいは字句を書き替えられた場合。(6)ご使用後のキズ、変色、汚れ、および保管上の不備による損傷。
- 3.本書は日本国内においてのみ有効です。THIS WARRANTY IS VALID ONLY IN JAPAN.
- 4.ご転居の場合は、事前にお買い上げの販売店にご相談ください。
- 5.ご贈答品などで本保証書に記入してあるお買い上げ販売店に修理が依頼できない場合は、直接「株式会社スターリング」までご相談ください。
- 6.本書は再発行できませんので、紛失しないよう大切に保管してください。

株式会社 スターリング <http://www.sterling.jp/>
〒545-0022 大阪市阿倍野区播磨町1丁目21番13号 TEL06-6622-8070

※商品改良のため、予告なく商品の仕様が変更されることがあります。

※説明書本文に記載の社名や商品名・固有名詞は、各社の商標または登録商標です。